

# 家族を守る新たな玄関スタイル

A New Style of Front Door Space to Protect Your Family

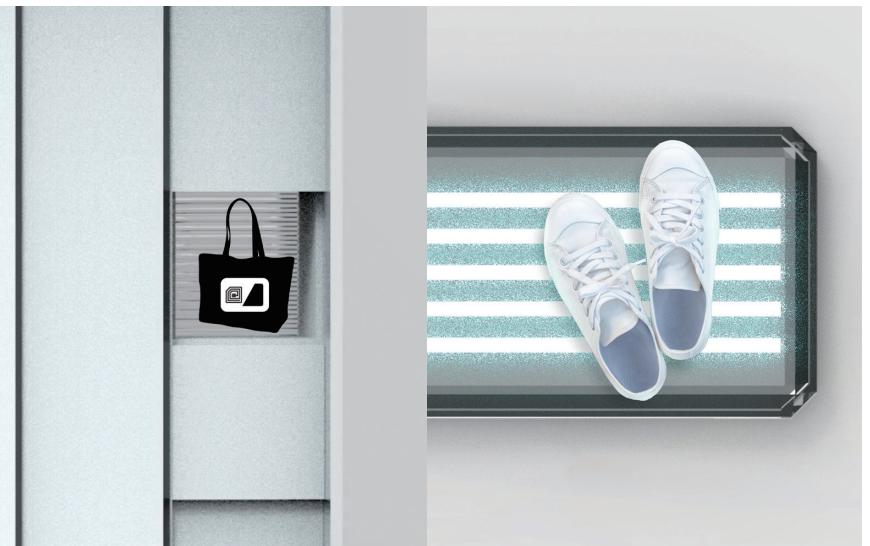
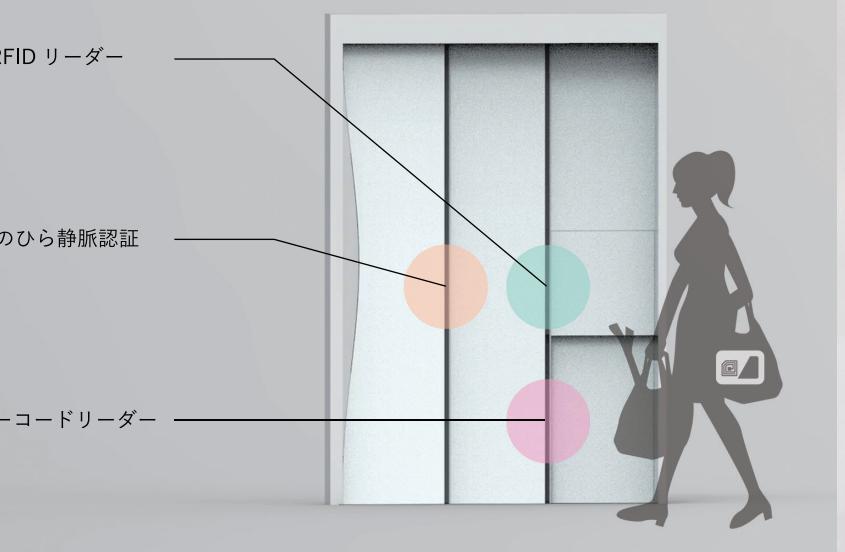


## 衛生へ対する意識の変化と、これからの玄関の在り方

昨今のコロナ禍において、世の中の衛生へ対する意識は大きく変化した。しかし、身に付けるもの全てを清潔に保つことは難しく、特に靴や鞄は多くの人が毎日使うものだが、習慣的に清潔にしている人は少ない。そういう問題点を解消する、身の回りのものを玄関で手軽に殺菌し、安心できる家づくりへと繋げる新たな玄関スタイルの提案。

## Changing attitudes toward hygiene and the future of entryways

Due to the last year's coronavirus pandemic and health crisis, society's attitude towards personal hygiene and sanitation has changed drastically. However, it is a tall task to ensure that all things we wear are clean and sanitized. This is especially true in the case of shoes and handbags. Both are items that are frequently used daily, yet very few people make an effort to keep them sufficiently clean. My project offers a solution to this problem by creating an entryway where you can easily sanitize these and other items you bring in from outside. The new style of a home entrance that I propose is to help create and maintain a safe and relaxing home environment.



## 手軽な殺菌を日常に取り入れる

RFID リーダーでカードキーを読み取り、殺菌ボックスが開く。中に殺菌したい荷物を入れるとドアが解錠。中に入れた荷物はボックス内部の UV-C で数秒で殺菌される。カードキーが手元にない時は、手のひらをかざして静脈認証で解錠する。宅配ボックスは宅配物のバーコードをかざして解錠。「非接触」が重要となる今、どの扉も触れる必要のない解錠方法を取り入れた。家の中に入ると同時にボックスが開くので、そこから荷物を取る。靴はステップへ置いたままにして殺菌。普段通りの行動に、自然に殺菌を取り入れることを目指した。



## 「境界」と日本文化

「玄関」とは元々仏教語であり、「奥深い仏道への入り口」という神聖な意味を持っている。玄関だけでなく暖簾、御簾(みす)、沓脱石(くつぬぎいし)のように、日本は古来から「境界」を大切にしていたことが窺える。「家の中に穢れを持ち込まない」という考え方には、現代のコロナ禍において非常に重要な精神なのではないだろうか。これらの文化と、昨今において求められている衛生環境を結びつけ、これからの時代に必要な、新たな玄関スタイルを作り上げた。